



パールトーンという理由があります。

1929年に誕生し、すでに90年近い歴史をもつパールトーン加工は、撥水加工のまさにパイオニアです。独自の技術力と開発力により、長い年月をこえて数多くの実績を獲得してきました。効果、品質、信頼、あらゆる点で「パールトーンならではの」といえるアドバンテージがあること。それが、選ばれつづけてきた理由です。

水・油による
汚れやシミを防ぎます。 P3

素材の通気性や
風合いはそのままです。 P5

加工後も、
染め替えなどが可能です。 P7

品質への自信を
アフターサービスで証明します。 P9


たしかな品質管理で
誠心こめて加工します。 P11

国内外の自社工場
多様なニーズに応えます。 P13

きものだけでなく
多彩な素材に加工できます。 P15

和装の未来を考えて
国内養蚕事業に貢献します。 P17

歴史的な伝統文化財の
保護にも役立っています。 P19



はじく。
に、こたわる。

撥水加工ならどれもおなじ、
ではありません。

水や油をはじいて、汚れやシミを防止する。撥水加工ならばあたりまえの基本である
「はじく」にパールトーンは徹底してこだわります。

薬品の選定から配合、加工まですべてが独自に開発された技術は、
JIS基準の厳密な試験によって効果を実証。さらに、その撥水効果により、
ちりめんの縮みや、絞りの伸び、白生地・金銀糸・箔などの変色といったトラブルも防止します。
美しい着物を美しいままで。パールトーンならではの撥水が着物に「安心」をプラスします。

着心地。
を、まもる。



触れば違いがわかる、
とはかぎりません。

パールトーン加工の最大の特徴は、繊維の一本一本、その奥深くまで薬品を浸透させることです。これにより、通気性をそこなうことはありません。また、生地表面に膜をつくるコーティング加工などとは違って、加工後もきものの風合いや光沢、肌触りなどもそのまま。触ってみても、撥水加工されていることをまったく感じさせないほど自然な仕上がりです。こうした効果は、パールトーン規定のお手入れ方法を守っていただければ数十年にわたって持続。たいせつなきものの着心地も守る。守りつづける。それがパールトーン加工ならではの技術力です。

いつまでも。
は、愛情。
愛情。



たいせつな思い出、だけではもったいない。

パールトーン加工にはカビの発生を抑制する効果があり、きものを長期に保管するときも安心ですし、虫干しの時間や回数が効率化できます。さらに、パールトーン加工されたきものは染め替えることが可能。撥水加工ばかりでなくシミ抜きや洗い張りなどのメンテナンスも承りますので、時代にあわせた装いとしてよみがえらせることができます。愛着のあるきものだからこそ、タンスのなかの思い出としてしまいこみたくない。そうした思いにも、パールトーンは応えます。

洗う

・丸洗い ・部分洗い
・汗抜き ・洗い張り

直す

・シミ抜き ・やけ直し ・カビ落とし ・箔修正
・柄修正 ・刺繍直し ・シワのばし





品質という、
自信があります。

充実した保証制度で、 安心をもっとたしかに。

パールトーンでは、パールトーン加工されたきもの・帯・襦袢について20年間ものアフターケアサービスがついてきます。これは、衿、袖口、裾などの軽い汚れであれば、原則無料でお手入れするというもの。さらに、破損や汚損はもちろん火災、盗難もカバーする5年間の損害保険「安心どすえ」に保険料のご負担なしで加入できます。こうしたパールトーンならではの保証制度の充実は、そのままパールトーン加工がもつ効果や品質への自信のあらわれでもあります。

預かる。想いまで、

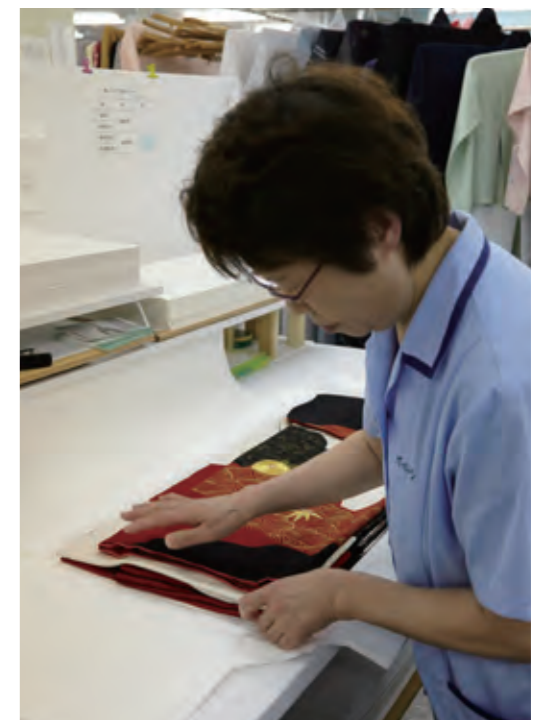


たいせつな着物を自社工場で、
ていねいにお預かりします。

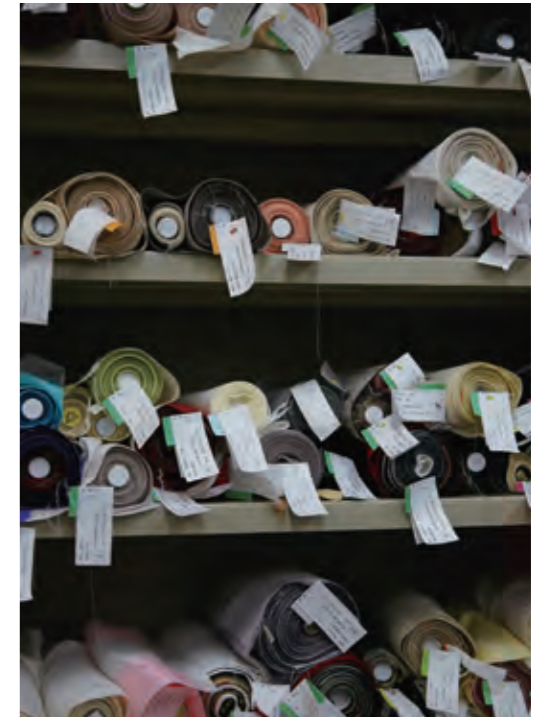
パールトーンでは、ご依頼いただいたきもの状態を一着ずつ
チェックする前検品から、加工後の効果をしっかり確認する後検品まで、
スタッフがていねいに真心込めて対応します。
たいせつなきものをお預かりしているという責任感をもって工程を進める。
この真摯な姿勢を実感していただくためにも、
パールトーンでは工場見学も承っています。

パールトーン加工の流れ

- 入荷
- 依頼確認・入力
- 前検品
- パールトーン加工
- 効力確認
- 後検品・照合
- 梱包・発送



理想を、
形にする。



一貫加工の流れ

- 受注・入力
- 諸加工(湯のし・紋入れなど)
- パールトーン加工
- 仕立て
- 仕上がり検品
- 梱包・発送

仕立てまでの一貫加工で、
あらゆるニーズにお応えします。

パールトーンでは、仕上がりきものへのパールトーン加工ばかりでなく、新しいきもの仕立てから、シミ抜き、洗い張り、シワ伸ばしなどの悉皆までおこなうことのできる環境を構築しています。日本全国の営業ネットワークを基盤として、企画・提案から仕立・加工までおこなう一貫加工体制をもつパールトーンに、きものに関することならぜひご相談ください。

毛皮

羊毛

集成材

壁紙

素顔を、
美しいまままで。

皮革

MDF

和紙

石材

無垢材

無垢材

コンクリート

コルク材

無垢材

織物

竹材

木型

カーテン

ガラス

皮革

土壁

人と暮らすすべてのものに、
パールトーンという価値を。

パールトーン加工が可能な素材。それはきものだけではなく。
織物や毛皮、木材、石材、紙などのさまざまな素材に撥水効果をもたらす
ことができます。すでにホテルのカーペットや住宅建材、インテリア、
ファッション小物などでもパールトーン加工は広く採用されています。
新しい素材への加工についても、方法や効果などを検証しますので、
お気軽にご相談ください。

桑畑から、
育つ明日。



和装の未来をまもるために 「桑の木プロジェクト」を進めています。

日本の伝統文化を支え、明治維新後の近代化にも大きく貢献した国内養蚕・製糸業。

その技術を保護するため、パールトーンは「桑の木プロジェクト」を推進しています。

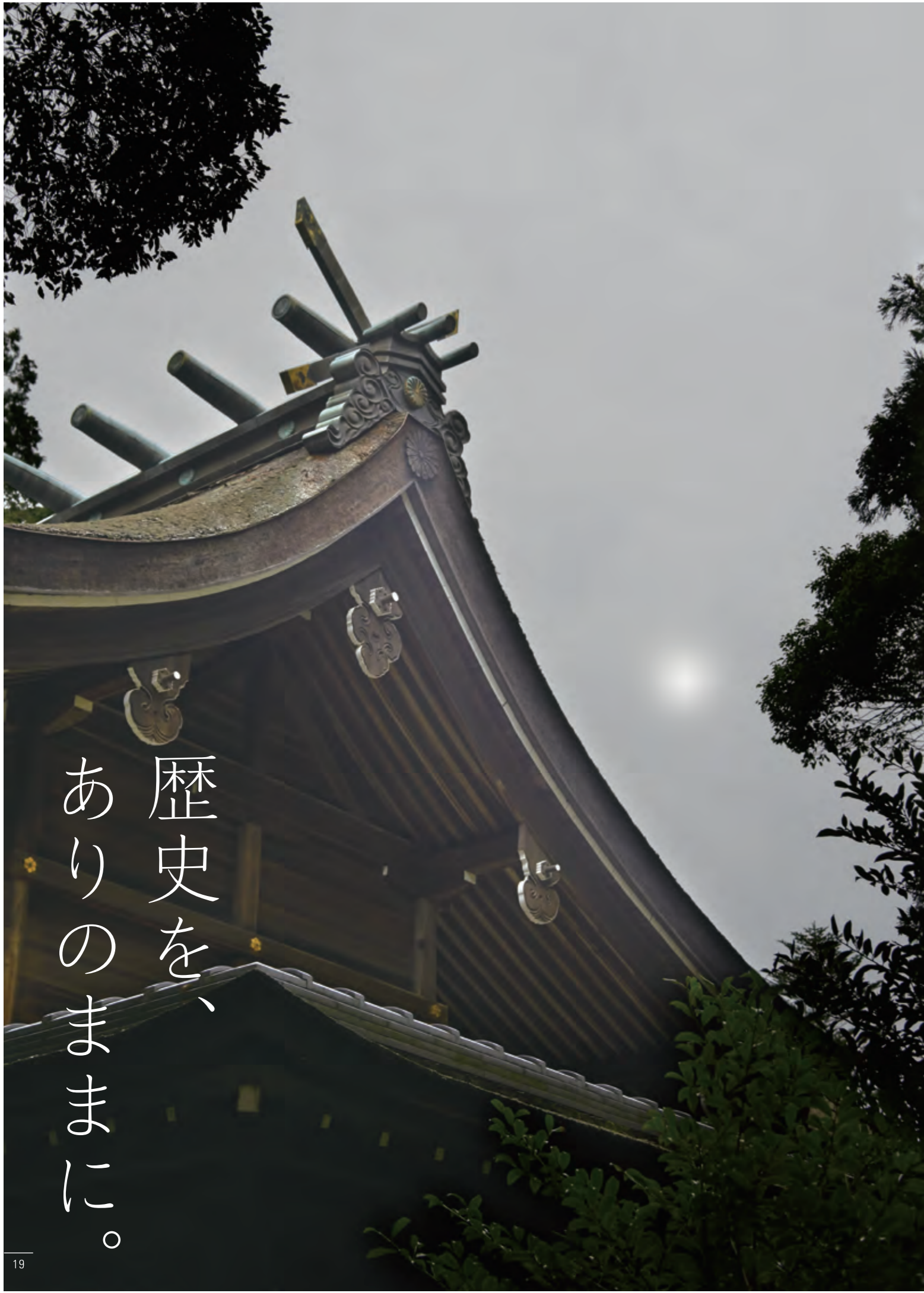
2011年3月に群馬県安中市で最初の植樹をおこなってから、すでに約1,000本もの桑の木を植樹。

この桑畑から生まれた絹糸は純国産胴裏「パールトーンシルク」として限定生産されています。

和装文化をさらに広め、伝えていくためにも、その足元からパールトーンは見つめています。



「桑の木プロジェクト」
では、
パールトーン加工、
1点につき2円を
国内養蚕保護事業に
役立てます。



歴史を、
ありのままに。



伝統文化財の保護にも、 パールトーンは貢献しています。

パールトーン加工の技術は、これまでにさまざまな伝統文化財の保護に活用されてきました。たとえば、兵庫県淡路市多賀にある伊弉諾神宮の檜皮葺屋根では、撥水性はもちろん苔の発生を防ぐ効果も加えることで耐久性を向上。こうした貴重な文化財を後世に伝えていくための技術として採用されている実績を誇りとともに、さらなる貢献のために信頼性を高める努力を続けています。

パールトーン加工が採用された文化財など

- ・平安神宮 時代祭衣装
- ・東京芝増上寺会館 篠田桃紅作墨絵壁紙
- ・東大寺仏布施台裂を飾る水引
- ・伏見稲荷大社 むすび守 災難除守
- ・清水寺青龍会 雅龍と衣裳
- ・祇園祭鯉山 巡行用見送り、胴掛け等一式
- ・晴明神社 御神宝類
- ・上賀茂神社 摂社：奈良神社／末社：川尾神社などの各檜皮葺屋根

文化とは、
日々のなか。



1924年、長崎県佐世保市において創業者である國松勇が、旧海軍からの依頼によって画期的な撥水加工を開発。衣服革命とまでいわれたこのパールトーン加工を事業の柱とし、1956年には京都を拠点としてきものへの加工に注力してきました。日本の伝統文化である和装の魅力を、もっと気軽に、つねに安心して楽しんでもらいたい。そのためには、水や油汚れ、汗ジミ、カビといったさまざまなトラブルを防ぐことのできるパールトーン加工が、大きく貢献できるに違いないとの想いが根底にあったためです。おかげさまで、わたしたちの掲げる「安心きもの」という発想は、和装を愛する多くの方々から共感を獲得することができました。また、パールトーン加工の魅力は、きものにかぎらず帯や襦袢などの和装全般で活かされ、毛皮や皮革といった布地以外の素材にも広がりつつあります。和食の無形文化遺産登録が象徴するように、いまや世界が注目する日本文化。繊細な美意識や感性、端正な所作や振る舞いは、和装でこそ、その真髄を表現できます。永い歴史のなかで洗練されてきた伝統文化を、日常のなかでも愛することのできる豊かな明日のために。パールトーンは、安心と信頼という価値を、いつまでも変わることなくとどけてまいります。

株式会社パールトーン
代表取締役社長
由本敏次